

活動報告書

作成者：頼 弥恵

目的	中央アルプスの最高峰から南の空木岳へ					
山城・山名	長野県 木曾駒ヶ岳・空木岳					
日程	2024年10月5日(土)～8日(火)			交通機関	公共交通機関	
行程	<p>10/5 広島駅発7:30⇒駒ヶ根駅⇒しらび平⇒千畳敷駅～天狗荘16:10</p> <p>10/6 天狗荘4:45～木曾駒ヶ岳5:30～天狗荘6:30～三ノ沢分岐7:35～檜尾岳11:25～ 熊沢岳14:00～東川岳16:35～木曾殿山荘17:25</p> <p>10/7 木曾殿山荘5:30～空木岳7:50～池山小屋分岐13:45～林道終点15:25～ 菅の台バスセンター18:00～駒ヶ根駅発18:56～名古屋駅着22:42</p> <p>10/8 名古屋駅発8:12⇒広島駅着10:27</p>					
参加者	上田(辰)、塚本、頼 3名			会費	25,000円 (交通費除く)	
行動記録		地点名	到着時刻	出発時刻	天候	特記事項
	10/5	駒ヶ根駅		14:00	小雨	ここからバス
		しらび平	14:50	15:00		ロープウェイ 1,662m 15°C
		千畳敷駅	15:07	15:15	くもり	ここから登山 2,612m 13°C
		乗越浄土	16:05			2,858m 伊那前岳への分岐
		天狗荘	16:10			2,865m 受付食事は宝剣山荘へ
		(夕食)		17:45		1泊夕食¥12,000 + 弁当¥1,000
	10/6	天狗荘		4:45	くもり	夜明け前出発
		木曾駒ヶ岳	5:30	5:45	ガス	2,956m ガスで真っ白 朝食
		中岳	6:15			2,925m
		天狗荘	6:25			小屋の手前で雷鳥に会う
		宝剣岳	6:50		くもり	2,931m 岩峰 祠あり
		三ノ沢分岐	7:35			2,884m 三ノ沢岳への分岐
		極楽平	7:45	7:55		2,827m 千畳敷への分岐
		島田娘ノ頭	8:05		時々晴れ	2,858m ハイマツの間を歩く
		濁沢大峰	9:30			2,703m
		檜尾岳	11:25	11:30	くもり	2,728m 東尾根に小屋あり
		大滝山	12:10	12:20		2,708m
		熊沢岳	14:00		晴れ	2,778m
		東川岳	16:35			2,671m ここから急坂を下る

	木曾殿山荘	17:25			2,587m
	(夕食)		到着後すぐ		1泊夕食¥10,000+弁当¥2000
10/7	木曾殿山荘		5:30	くもり	強風 明るくなって出発
	空木岳	7:50	7:55	時々小雨	2,864m
	駒石	8:35	8:40		2,650m 巨大岩
	ヨナ沢ノ頭	10:10			2,330m
	迷い尾根	10:55			2,230m
	小地獄	11:10			2,200m 鎖
	大地獄	11:35			2,150m ロープ
	マセナギ	12:50			1,980m
	尻無	13:05			1,930m 遊歩道経由で
	池山小屋分岐	13:45	13:50		池山山頂は通らず。水場あり
	タカウチ場	14:50			1,500m
	林道終点	15:25	15:35		1,370m 東屋、トイレあり
	空木岳登山道入口	17:55			
	菅の台バスセンター	18:00	18:35		ここからタクシー
	駒ヶ根駅	18:50	18:56		JR
	名古屋駅	22:42			

【山行概要】

10/5(土) JR駒ヶ根駅からバスでしらび平まで約50分。小雨だったのが次第に強くなる。しらび平からロープウェイで千畳敷まで7分。雨はやんでいたがレインウェアを着る。八丁坂分岐からじくじくと急登を50分程上ると平坦な乗越浄土。

宝剣山荘で受付の後、宿泊の天狗荘へ。6人分の布団がある個室。夕食は宝剣山荘へ行く。

10/6(日) 4時起床。宝剣山荘で朝食のお弁当を受け取り、4時45分出発。真っ暗でガスも出て道が見えない。緑のロープを頼りに中岳の巻き道を進む。岩場を慎重に通過。山頂に着く頃には明るくなったが、ガスで真っ白。お弁当を食べ、下山開始。

中岳を通る。上ってくるたくさんの登山者に会う。天狗荘手前で雷鳥を見ることができた。ここから今日の長い縦走。まず宝剣岳。切れたった岩を何度も上り下り。鎖場を越え、祠のある山頂に着く。下りは上り以上に手強い。極楽平で小休憩。右左ハイマツの稜線歩きは快適。風はあるが雲の間から青空も見える。やせた尾根、岩場、ピークを何度も越え、最後の東川岳に着くと、目の前には空木岳への急登が。そしてそそり立つ空木岳。ここから一気に木曾殿越のコルに下る。木曾殿山荘泊。到着後すぐ夕食。

10/7(月) 4時半起床。雨は降っていないがものすごい風。小屋付近では10m位の風だそう(小屋のご主人の話)。まだ暗いし風をまともに受けるので、5時出発予定を5時半に変更。小屋で朝食のお弁当を食べる。

後から右から強烈な風を受け、踏ん張りながら急登を上る。雨も降ったりやんだりで寒い。急登を抜けると大岩が連続。鎖場を2か所上った後、岩壁を越えると空木岳山頂。ガスで何も見えない。東の池山尾根を下る。ハイマツの中、根っこに注意しながら急斜面を下りる。巨岩の駒石を過ぎ、樹林帯に入る。紅葉がきれい。ハシゴ、鎖のある小地獄大地獄を抜ける。クマザサの遊歩道、カラマツの林の中はなだらかで歩きやすい。やっと林道終点。林道をショートカットする登山道を通り、左手にスキー場を見ながら空木岳登山口へ下る。菅の台バスセンターからタクシーで駒ヶ根駅へ行き、JRで名古屋駅へ。名古屋泊。

【感想】

天候に恵まれず、美しいカールも山頂からの眺望も楽しむことができなかったが、稜線歩きは気持ちがよかったし、岩場歩きはよい経験になった。

岩場が多く距離も長かったのもっと余裕のある計画を立てた方がよかった。